

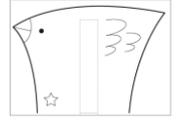
3歳児クラス 3月 第2回 「こすずめのぼうけん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保:「パタパタこんにちは…」と絵本持って登場。「ぼく上手に飛べるようになったから世界中を冒険してこようと思うの」と会話。 講:こすずめを見送り「こすずめがどんな冒険してるか、ちょっと見てみましょうか」と興味を引いてからお話を始める。 ※話が長いので導入は短めで終了すること。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①巣から飛び立つことができた時の達成感、お母さんと再会できた時の安心感など、主人公のこすずめの気持ちをお話の中で感じることができるよう読み進める。 ②最後はお母さんの翼の下で眠る姿に暖かな余韻を残しながらく活動①>に進む。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を持って登場。 	

がくしゅうタイム

活動①	制作	作り方を理解してぱたぱた鳥作りを楽しむことができる	ぱたぱた鳥用紙
設問	作り方を理解して「ぱたぱた鳥」を作しましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講:「仲間に入れてもらえないのは寂しかったけど、お母さんに会えて良かったね」 保:ぱたぱた鳥の完成品を動かしながら「ぱたぱた…ちゅんちゅん、こんにちは」と登場。 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保:「これからまた探検に出かけようと思うけど、仲間がいなくて寂しいな」と会話。 講:「みんなで鳥さんの仲間を作って一緒に探検に行こうか?」と鳥用紙を提示し、興味を引いてから作り方の見本を見せる。(作り方は指示書参照) ※特にはさみで切る時線が曲がる角部分で、紙を持ち変える持ち手の動きをしっかり見せて行くこと。 完成した鳥を動かして見せ「みんなも一緒に探検に行こう」と誘い意欲を引出す。 保:「みんなの分もありますよ。今日はおはじき5個と交換です」 		<ul style="list-style-type: none"> ぱたぱた鳥用紙 鳥用帯(両面テープ付) 提示用鳥セット おはじき 皿 制作指示書 はさみ ★クレヨン ※予め提示用として完成品を1つ作って準備する。
	数にチャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> 子:皿に入ったおはじきの中から数えながら5個取り、鳥用紙&帯と交換する。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 保:はさみ配布。 子:講師の見本同様にぱたぱた鳥を完成させる。(制作のゴミは小さくたたんでゴミ箱又は皿の中) 講保:制作中の指示の理解度、ハサミの扱い方には個人差があるので個別に対応しながら進める。先に完成した子はクレヨンで色を塗るなどの指示を出し時間調整に配慮する。 講:全員完成したところで飛ばし方の練習をして(動かし方のコツは指示書参照)完成を喜びく活動②>へと進める。 		<ul style="list-style-type: none"> ぱたぱた鳥提示 配布分提示おはじき5個と交換する はさみ配布、回収 制作の個別指導
活動②	表現	完成を喜び上手に動かしてごっこ遊びを楽しむ	
設問	リズムに合わせて「ぱたぱた鳥」を動かしながら探検しましょう		実物参照
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講:「上手に飛べるようになったからみんなで探検に出かけようか?」 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 子:♪リズムに合わせてぱたぱた鳥を動かし、可能であれば椅子から離れ、歩いたり小走りで走ったりして(安全性に配慮し無理のない動き)探検ごっこを楽しむ。 講保:保育室の安全性に留意し、ストーリー性を持たせ探検ごっこを楽しませる。絵本と重なり合わせた展開をするのも楽しい。(「カラスさん、入れて下さい」「おまえ、かあかあって鳴けるかい?」「かあかあ」の様に鳴きまねをするなど) 講:「楽しかったね。そろそろお家に帰らないとね…またねー」と達成感を持ってごっこ遊びを終了。鳥を回収するなど指示を出して活動を終える。 		活動1で作った鳥
			<ul style="list-style-type: none"> 安全への配慮 エレピ演奏 探検ごっこと一緒に楽しむ ぱたぱた鳥回収

数チャレ	数	おはじき「5個」を数えて取ることができる	教材
設問	お皿の中から「5個」おはじきを取り、鳥カードと交換しましょう		
活動内容	※<活動①>の中で実施します。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	自分たちが飛んでいるような気持ちになるよう読み進める工夫を行ったか
活動① 制作	はさみの指導は個別に対応し、「自分で頑張った」という達成感を持たせることが出来たか
活動② 表現	完成したぱたぱた鳥を楽しく操作させることが出来たか
数チャレ	個別指導を行いながら理解度を上げることが出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・生活 ***

チャレンジ！お手伝い

保育園・家庭問わず、日ごろの生活の中で子どもたちの成長に合わせて、できることから少しずつ「お手伝い」と称して少し上の課題(例：お掃除やお料理のサポート等)を与えてチャレンジさせていきましょう。

※失敗しても決して叱らないことが大切です。「できたこと」「チャレンジしたこと」を褒め、次はどうしたら失敗しないか一緒に考えるいい機会にしましょう。



お手伝いは子どもを褒めるいいチャンス！ 子どもの自信や自立に繋がります。大人も余裕を持って一緒に楽しむ気持ちで臨みましょう。

今月のえかきリズム

*** おうち ***



えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

